

「CASBEE 不動産評価認証」 S ランク取得に関するお知らせ

大塚グループの医薬品等の物流を担う大塚倉庫株式会社（大阪市港区、代表取締役社長 濱長 一彦）は、この度、大塚倉庫が所有する、倉庫をオフィスにリノベーションした「CROSS DOCK HARUMI（大塚倉庫 東京本部）」ビルが「CASBEE^{※1} 不動産評価認証」において4段階のうちの最高位である「S ランク」を取得しましたのでお知らせいたします。

大塚倉庫は「環境にやさしい」物流を実践し「グリーンロジスティクス」で社会貢献することを目指しております。「環境負荷軽減活動」は物流の現場だけではなく、システム構築、オフィスの改善、社員の意識・行動など、全社的な視点でさまざまな取り組みを推進しており、2017年度にはZEB Ready^{※2} 認証を取得しました。この度は、ZEB Readyの取組みに加え、設備のエネルギー分析システム導入とそのシステムを利用したエネルギー利用に関する改善活動などが「CASBEE 不動産評価認証」におけるS ランク取得に繋がりました。具体的には、エネルギー使用量や空調設備などの運転データを分析し、要望をいただいたテナント様にフィードバックを行うなど環境へ配慮した活動を推進しています。

※「CROSS DOCK HARUMI」ビルの管理・運営は、子会社である大塚晴海開発株式会社へ委託

今後も、大塚倉庫は、サステナブルな社会の実現に向け、環境負荷の低減活動に積極的に取り組んでまいります。

以上

- ※1 「CASBEE」（建築環境総合性能評価システム）：建築物の環境性能で評価し格付けする手法で、省エネルギーや環境負荷の少ない資機材の使用といった環境配慮はもとより、室内の快適性や景観への配慮なども含めた建物の品質を総合的に評価するシステム
- ※2 ZEB Ready：再生可能エネルギーを除き、基準一次エネルギー消費量から50%以上の一次エネルギー消費量削減に適合した建築物



建物名称	CROSS DOCK HARUMI (東京都中央区晴海 4-7-4)
評価ツール	CASBEE-不動産 (2021年SDGs対応版)
有効期限	2027年8月30日

【会社概要】

大塚倉庫株式会社 (Otsuka Warehouse Co., Ltd.)

資本金 8億円

代表者 代表取締役社長 濱長 一彦 (はまなが かずひこ)

本社所在地 大阪府大阪市港区石田1-3-16

主な事業内容 倉庫業および運送事業